

MINAMATA

SDGs 未来都市
みなまた

みなまた 市議会だより

第99号

令和6年8月1日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

minamata.lg.jp

肥薩おれんじ鉄道 「おれんじ食堂×八代不知火蔵」 コラボ企画



議員有志で乗車 車窓からの眺めと6種類の焼酎を楽しみました。

8月も開催中！

6月定例会の報告

専決処分により承認された補正予算

【令和5年度会計別補正予算】 (千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の額
一般会計（第14号）	3,894	16,719,528

【令和6年度会計別補正予算】 (千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の額
一般会計（第1号）	5,254	16,419,254

主な補正予算

総務産業委員会

●旧第三中学校体育館雨漏り修繕工事
他

409万円

条例の一部改正

総務産業委員会

●水俣市税条例等の一部を改正する条例
例

令和6年度分の個人住民税所得割額から、納税者及び配偶者を含めた扶養親族1人につき1万円の減税を実施するものです。

また、特定バイオマス発電設備に対して課する固定資産税の課税標準の特定割合を7分の6と定めるものです。

●水俣市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の算定における後期高齢者支援金等課税額の課税限度額の引上げ及び軽減判定所得の見直しを行うものです。

可決された補正予算・条例など

【令和6年度会計別補正予算】 (千円)

会 計 名	補正額	補正後の額
一般会計（第2号）	223,035	16,642,289
一般会計（第3号）	120,667	16,762,956
国民健康保険事業特別会計（第1号）	1,334	3,551,054
後期高齢者医療特別会計（第1号）	821	531,516
介護保険特別会計（第1号）	5,391	3,692,785
水道事業会計（第1号）収益的收入	14,301	454,577
水道事業会計（第1号）収益的支出	12,737	416,019
公共下水道事業会計（第1号）収益的收入	2,806	845,893
公共下水道事業会計（第1号）収益的支出	2,806	845,893
公共下水道事業会計（第1号）資本的收入	565	159,284
公共下水道事業会計（第1号）資本的支出	565	428,967

厚生文教委員会

●水俣市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例
県の要綱改定に伴い、自己負担が入院の場合40円、入院外の場合20円の減額となります。

条例の一部改正

総務産業委員会

●水俣市営住宅条例の一部を改正する条例

市営住宅の収入基準について、裁量階層世帯に係る子育て世帯の対象範囲を拡大し居住の安定を図るものです。

主な補正予算

総務産業委員会

●スタンフォード大学オンライン受講料負担金

640万円
水俣高校の高校生向けに専任講師による講義を行います。

定員30名、2週間に1回土曜午前に毎回90分程度のオンライン講習です。

●物価高騰対策事業補助金

漁業燃油高騰対策事業費補助金

220万円

物価高騰の影響を受けている漁業者を支援するための燃油価格高騰対策の補助金です。

厚生文教委員会

●定額減税調整給付金他

1億9750万円
ひとり4万円の定額減税について、税額が4万円に満たない方について差額分を支給するものです。
また、今年度、新たに非課税世帯等の対象となった世帯に非課税世帯重点支援給付金等が支給されます。

●省エネ家電製品買換え促進補助金

1000万円
エアコンまたは冷蔵庫を省エネ性の高い製品に買い換える世帯に補助金が交付されます。

補助額は購入合計額の2分の1で上限5万円。対象製品は、エアコンと冷蔵庫で、合計200台分の予算です。

●放課後児童健全育成事業委託料

1436万円
学童保育施設に常勤職員を2名以上配置した場合に措置される加算金5か所分等の予算です。

●新型コロナウイルス定期接種に係る費用

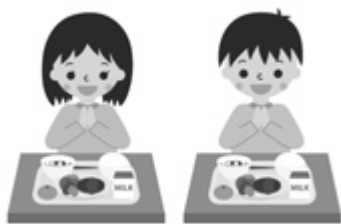
8798万円
65歳以上と60歳から64歳までの一定の基礎疾患がある人を対象に、定期接種となる新型コロナウイルススワクチンに係る費用です。

●文化会館設備修繕料

204万円
文化会館の舞台の平台が破損したため天井を張り替えるものです。

●物価高騰対策水俣市学校給食会計補助金

989万円



陳情

●加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情 (撤回承認)

厚生文教委員会

●現行健康保険証について当面の間の存続を求める陳情 (不採択)

人事

●人権擁護委員の推薦について

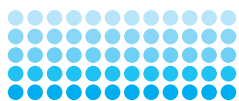
本田 真一 氏(初野)
小形 美千代 氏(陣内)
任期 令和6年10月1日から3
か年



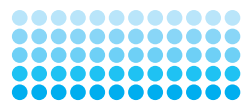
賛否の分かれた事案

事案の審議結果

事案	会派	真志会					光政会		自民 新未来		I's 水俣		日本 共産党		公明 党	未 来 こ ど も 会 も	参 政 会	結果
	議員名	杉本 康宏	木戸 理江	小路 貴紀	桑原 一知	真野 頼隆	松本 和幸	岩村 龍男	森川 武治	田口 憲雄	杉迫 一樹	藤本 寿子	高岡 朱美	平岡 朱	牧下 恭之	吉野 誠	淵上 美緒	
発言取消しを求 める動議	賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	否	否	否	退席	賛	賛	賛	賛成：11 反対：3 により 可決
	（賛成討論） ●国は主要な団体から意見を聴取し、対象地域など、協議を実施している。また、対象者の判定は、原告及び被告が設置する第三者委員会において協議され、「国が一方的に線引きした」という主張は間違いである。 ●特措法に関し、私も自民党の園田・大島先生ほか多くの国会議員や4つの患者団体代表ともお話しし、賛成を得た。不知火患者会弁護士とも話し合い、裁判も取り下げていただいた。この「一方的に」という文言は間違いである。 ●特措法救済及び熊本地裁和解に向けて国と各団体との協議、対象地域などの方針決定に至った経緯を環境省は公開。5万人以上が救済されたことから、国による一方的に不当な線引きはなかった裏付けである。																	
	（反対討論） ●水俣病の過失割合は0：10だ。その責任を加害者が積極的に果たさなかったため、裁判しか道はなく、いまだに被害の全体像も調べないまま線引きされている。切り捨てられた被害者からすれば国の姿勢は「一方的」だ。 ●特別措置法の成立において、患者団体への説明が、あったことは事実だが、各団体との地域を区切ることなどへの検討はなく、国が一方的に決めたという発言は、取り消す必要はないと考える。																	
事案	会派	真志会					光政会		自民 新未来		I's 水俣		日本 共産党		公明 党	未 来 こ ど も 会 も	参 政 会	結果
	議員名	杉本 康宏	木戸 理江	小路 貴紀	桑原 一知	真野 頼隆	松本 和幸	岩村 龍男	森川 武治	田口 憲雄	杉迫 一樹	藤本 寿子	高岡 朱美	平岡 朱	牧下 恭之	吉野 誠	淵上 美緒	
陳第1号 現行健康保険証 について当面の 間の存続を求め る陳情について	賛否	否	否	否	否	否	否	議長	否	否	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛成：4 反対：11 により 不採択
	（賛成討論） ●マイナカードが保険証の役割を果たすためには、病院窓口でネットにつなげなければならないが、トラブル時のバックアップ機能が確立していない中で、紙の保険証をなくすことはリスクが大きすぎる。 ●国民に対する、特に高齢者に対し、事情聴取が必要である。マイナ保険証は、あくまで任意であり、国民の不安が払拭されるまでは、当面の間存続させるべきと考える。他議会でも、同趣旨の陳情が採択されているところがある。																	
	（反対討論） ●本市でのカード保有率は約75%で、医療機関の受付自動化や薬局での薬の管理などのメリットが明確。未取得者への救済策も用意されており、「当面の間」という漠然とした予定には賛同できない。																	



常任委員会の報告



* 各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教

委員長:牧下 副委員長:木戸
岩村・小路・杉迫・田口・平岡・淵上

(6月定例会)

専決処分の報告及び承認2件、条例の一部改正1件、補正予算5件、陳情1件

●議第51号 令和6年度水俣市一般会計補正予算第2号中付託分について

質疑—省エネ家電製品買換え促進補助金制度の内容は前回と変更ないか

答弁—前回までと変更はなく、エアコンと冷蔵庫の2品目の省エネ家電製品への買換えに対し補助金を交付する。補助額は、補助対象経費の2分の1で、最大5万円を助成するものであり、エアコンと冷蔵庫で合計200台分である。

●議第52号 令和6年度水俣市一般会計補正予算第3号中付託分について

質疑—新型コロナウイルスワクチン定期接種の予定件数と費用はいくらか

答弁—65歳以上の方と60歳から64歳までの一定の基礎疾患を有する方が対象で、約6,600人を予定しており、接種費用の自己負担額は2,000円である。

●陳第1号 現行健康保険証について当面の間の存続を求める陳情について

賛成意見—健康保険証の利用登録をしていない人の体制が整うまで延長するほうがよい。

反対意見—マイナンバーカードを取得していない人や取得しているが健康保険証の利用登録をしていない人については、資格確認書が交付されるなどの措置が設けられている。

当面の間と表現しているが具体的な期限が明確に設定されていない。

討論、採決の結果、賛成少数で不採択とすべきものと決定。

総務産業

委員長:真野 副委員長:高岡
桑原・杉本・藤本・松本・森川・吉野

(6月定例会)

専決処分の報告及び承認4件、条例の一部改正1件、補正予算4件

●議第44号 専決処分の報告及び承認について

専第2号 水俣市税条例等の一部を改正する条例の制定について

質疑—一定額減税について、対象者は手続を行う必要があるか

答弁—普通徴収及び年金特別徴収の場合は納付書等で調整する。特別徴収の場合は、特別徴収義務者である事業者に対して通知し、納めていただくので、特に対象者に負担はない。

●議第47号 専決処分の報告及び承認について

専第5号 令和5年度水俣市一般会計補正予算第14号中付託分について

質疑—林道開設事業について、現在伐採事業が多く、林道開設時の汚泥が海に多く流出していると漁業関係者から話を聞いたが、現状はどうか

答弁—そのようなことが起こらないよう業者に指導・指示は行っているが、業者によって認識の違いもあるため引き続き指導をしていきたい。

●議第48号 専決処分の報告及び承認について

専第6号 令和6年度水俣市一般会計補正予算第1号について

質疑—旧第三中学校体育館雨漏り修繕工事について、避難に支障はないか

答弁—現地を確認し、現在崩落の可能性のある天井は全ては剥がし、その下は立入りできないようにしている。玄関の一部であるので、避難に支障はないと考えている。

●議第51号 令和6年度水俣市一般会計補正予算第2号中付託分について

質疑—スタンフォード大学と事業を行うことになった経緯は

答弁—原総務企画部長がスタンフォード大学に派遣されていた際に知り合った大学の教授が当事業を担当しており、本市でも同様の事業ができないかと教授と協議を重ねた結果、今回の事業化に至った。

●議第52号 令和6年度水俣市一般会計補正予算第3号中付託分について

質疑—漁業経営安定化のための燃料油補助の内容は

答弁—物価高騰の影響を受けている漁業者を支援するための補助金である。

あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下に二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料は利用者の負担となります。

●真野 頼隆

1. 水俣創生について
2. 包括連携協定について
3. 水俣高校支援について

●森川 武治

1. T S M Cの進出に伴う水俣市の取組について
2. スポーツを通じた「活力生まれる水俣推進事業」の取組について

●平岡 朱

1. 水俣病問題について
2. 学校給食費の無償化について

●藤本 寿子

1. 国、県の水俣病被害者への責任を元にした救済について
2. 水俣市の移住定住促進事業の現状と今後の取組について
3. 山間地の維持管理活性化のための自伐型林業の推進について

●小路 貴紀

1. スタンフォード大学との連携によるグローバル人材育成事業について
2. 市内仕出し業者と連携したスポーツ弁当の開発及び提供について

●淵上 美緒

1. 空き家対策について
2. 旭町踏切付近の道路の現状について
3. 小規模特認校（久木野小学校）について
4. 新型コロナウイルス感染症対策について

●吉野 誠

1. 水俣市の人口推移と対策について
2. 水俣市の児童福祉の状況について
3. 水俣市における子供の教育について

●杉迫 一樹

1. パラスポーツ振興について
2. インクルーシブ教育の現状と推進について

●高岡 朱美

1. 定住促進策について
2. おれんじ鉄道水俣駅のテナントの利活用について
3. 地方自治法の一部改正について

●牧下 恭之

1. 人口減少・少子化対策について
2. 学校給食費無償化について
3. 軟骨伝導イヤホン導入について



真野 頼隆 議員
(真志会)



包括連携協定、半導体情報科設置により 水俣高校支援強化へ

水俣創生につ いて

問 今回も水俣市が「消滅可能性自治体」に含まれているが、このことを市長はどう捉えているか

答 10年前に比べ若年女性人口の減少率は改善しているものの、人口が減少している事実は変わらないので、若年層世代を中心とした人口減少対策に取り組む必要がある。

問 企業誘致により若者の雇用を図り、人口増につなげるべきと考えるがいかがか

答 企業誘致は、人口増につながる重要な施策の一つだと考えてお

り、誘致企業立地促進補助金等の支援策を設け企業誘致を進めている。今後もTSMCの進出の状況等を踏まえつつ、好機を逃すことのないように取り組んでいく。

問 子育て世代の定住化に向けて、例えば10年以内に水俣市にUターンした方の奨学金返還の元金や利息を全額免除できるような仕組みを検討できないか

答 若年層及び子育て世代にとってはニーズも高いものと考えられ、国や他自治体の動向を注視しつつ、支援の在り方を考えていく。



包括連携協定 について

問 水俣市、総合医療センター、水俣高校、熊本保健科学大学の間で結ばれた包括連携協定とはどのようなものか

答 4者が密接な連携のもと、行政・教育・学術等の分野における相互の協力により、地域の保健・医療・福祉の向上及び人材育成等に寄与することを目的に結ばれた。このようなケースは初めてであり、全国的にも珍しい。

問 この包括連携協定の今後の予定は

答 協定を結んだことで、熊本大への学校推薦指定校枠が1枠から5枠になった。7月に水俣高校で「医療系各職種についての講話」を全校生徒を対象に実施し、9月頃には熊本大での体験会を予定し

ている。その他、総合医療センターや水俣市でのインターンシップの受入れを予定している。

水俣高校支援 について

問 これまで水俣高校にどのような支援をしているか

答 令和元年度から大学入学試験対策として小論文や英語、数学の特別講義の講師派遣に対する経費の助成、令和2年度から肥薩おれんじ鉄道の利用生徒への定期券代の助成、令和5年度から実用英語技能検定及びGTEC検定の合格者への検定料助成を行っている。

問 水俣高校に半導体情報科が令和7年度から新設されるが、どう捉えているか

答 水俣高校に全国初の半導体情報科が設置

されることにより、水俣高校への入学者増につながり、本市の地域活性化に寄与するものと考ええる。

問 来年度の設置に向けての予定は

答 7月に実施予定の体験入学の内容や教育課程のカリキュラム、地元中学生や保護者をはじめ、広く情報発信を行うための周知方法や、小中高での連続した学びの支援など、協議を行っていく。



水俣高校



森川 武治 議員
(自民新未来)



T SMC進出に伴う水俣市の取組について

スポーツを通した「活力生まれる水俣推進事業」の取組について

T SMC進出に伴う水俣市の取組について

問 半導体人材育成拠点として位置づけられている水俣市として、人材育成に対してどのような支援を行うのか

答 市内で半導体人材育成研修を実施する株式会社アスカインデックス等から意見を聞き2つの支援を実施する。1つ目は本市において半導体人材育成研修に参加する受講生のうち、宿泊を伴う者を対象に宿泊費用の一部を補助する制度である。2つ目は学生等に半導体人材育成研修事業

を無償で実施する事業者を対象に、研修に係る教材費及び交通費等の一部を補助する制度である。

問 インバウンド誘客のために具体的にどのような取組を行うのか

答 T S M C 関係者に加え台湾からの観光客をターゲットとした新たな旅行商品を造成するとともにモニターツアーによる検証を行い、新たな商品として販売する体制を構築して、インフルエンサーを招聘したプロモーションを行い、台湾市場への販売開拓につなげたい。本市だけではなく天草市と連携した商品とする予定である。

問 飲食や宿泊事業者数の不足感などインバウンドへの受入れ準備をどのように行うのか

答 本市におけるインバウンドの受入れ準備として、創業支援や空

き店舗活用への補助制度があり、創業支援に関する補助制度は、商工会議所の支援を受け、創業資金の2分の1の補助で上限50万円、さらに家賃の2分の1補助で上限72万円の交付があり、また令和6年度に新たに創設した空き店舗活用に関する補助制度については、店舗改修費等の2分の1の補助で上限50万円、さらに家賃の2分の1補助で上限36万円の補助金の交付がある。



スポーツを通した「活力生まれる水俣推進事業」の取組について

問 スポーツコミッションの取組の成果はどうか

答 令和3年12月に設立以降、スポーツによる交流人口の増加や、市内への宿泊者の増加による経済の活性化を目的として大会や合宿の誘致を行ってきた。令和4年度は、ソフトテニス九州学生秋季リーグ、令和5年度は、日本男子ソフトボールリーグやアルティメットU-23地区選抜対抗戦大会、今年度は、去る6月1日、2日に水俣オープンデイスクリフ大会が開催され台湾、中国の選手や全国からの実力者が集まった。

問 スポーツコミッ

シヨンの今年度の具体的な取組はどのようなか

答 市内のスポーツ施設のさらなる利用拡大やそれによる市内への宿泊を図る営業活動を強化し、全国規模の大会の主催者から評価をいただいているエコパーク水俣や、空調設備を整備した総合体育館をはじめとしたP R 動画作成に着手したところである。

問 スポーツ大会や合宿等の受入れに係る課題は何か

答 観光シーズン等の繁忙期や、スポーツ大会・合宿等の日程が重なる場合には、どうしても宿泊施設のキャパシティが不足し、市外の宿泊施設を利用されるケースがある。





平岡 朱 議員
(日本共産党)



学校給食費の完全無償化に向け まずは第3子以降の給食費無償化を

水俣病問題について

問 5月1日水俣病犠牲者慰霊式後の懇談で被害者団体の発言中にマイクが遮断されたが同席していた市長はどう思うか

答 時間的な制約があったと思うが、より丁寧な対応が必要ではないかと考える。

問 市長は映画MINAMATAを観たか

答 観ていない。

問 国が開発中の脳磁計とMRIを用いた手法開発にかかった費用は

答 今年度は9071万円、これまでの合計は18億1511万円。

問 仮にこの手法が確立できたとして、健康調査が終わるまでに一体何年かかると思われるか。また、この方法が果たして現実的だと思われるか

答 実施体制等が不明なため、年数や現実性について見解を申し上げることは適当ではないと考えている。

問 大阪、熊本、新潟、いずれの判決もいまだ救済されていない水俣病被害者が多数いることを示し、その中には、水俣病特措法の「対象地域外」の方も含まれていた。あたる限りの人が救済されるためには、まずは不知火海全域の健康調査を行うことが大前提だ。健康調査を行うべき国に対し、早急に健康調査を実施するよう、水俣市からも強く要請すべきと思うがいかがか

答 環境省に対し健康

調査の実施を要望していきたい。

問 水俣病被害者、支援者の方々と、懇談の場を設けてほしいと思うがいかがか

答 これまでも被害者団体との懇談は行っており、今後も必要に応じて同様に対応したい。



学校給食費の無償化について

問 本市でも学校給食費の無償化を進めるべきと思うがいかがか

答 給食費無償化を見据え、引き続き保護者の負担軽減に努めていくが、完全無償化を実施するためには、財源確保や食料費高騰への対応等の課題解決を図っていく必要がある。

問 市内小中学校の学校給食費について全て無償化にした場合、第二子以降、第三子以降を無償化した場合の、それぞれの年間の費用はいくらか

答 現在の給食費補助約1400万円に加え、全て無償化した場合、約7700万円、第二子以降を無償化した場合、新たに約2100万円必要となり合計約3500万円、第三子以降の場合、新たに約400万円が必要となり、合計約1800万円が必要となる。

問 給食費無償化は本来国が実施すべきと思うが実現を後押しするためにも、国に対し強く無償化を求めていくべきと思うがいかがか

答 熊本県市長会を通

じ国へ要望できるように伝えたいと考えている。

問 小中学校に在籍している児童生徒の第三子以降を対象に無償化した場合、新たに必要金額は約400万円ということだった。多子世帯への子育て支援という観点でせめて、この第三子以降の給食費を無償化すべきと思うがいかがか

答 子育て世帯の負担軽減には様々な方法があると考えられるので、どのようにしたら財源を確保できるかを含め、今後の在り方を考えていく。





藤本 寿子 議員
(I's 水俣)



山間地の維持管理、活性化のために 自伐型林業の促進を

国、県の水俣被害者への責任を元にした救済について

問 2004年の関西訴訟最高裁判決では、国、県の責任をどのように認めたのか

答 水質二法と熊本県漁業調整規則の規制権限を行使せず、昭和35年1月以降水俣病の発生拡大を防止しなかったため賠償責任がある。

問 水俣病犠牲者慰霊式後の懇談・要望の時間が3分間ということであったが妥当と思うか

答 より丁寧な対応が必要と思う。

問 懇談会の具体的要

望を聞いてもらうには、今後どのような形が良いと思うか

答 別日程で懇談を行われる方法もあるのではないかと考える。

問 水俣市からも、水俣病被害者の方たちの要望を県、国に伝えることはできないか

答 伝えたいと思う。

問 住民健康調査については、本格調査の前に行方して水俣市民を対象としたアンケート調査をしてはという要望があがっている。市はどのように思うか

答 環境省に要望する。



お試しハウス

水俣市の移住定住促進事業の現状と今後の取組について

問 移住定住お試しハウスの利用状況は

答 令和5年度は利用件数8件、24名。

令和6年度は6月17日時点で2件、4名。

問 移住定住コーディネートーターが決まったらお試しハウスの管理もできないか

答 日常的管理をさせることは考えていない。

問 農家民泊による移住定住の促進はできないか

答 農家民泊は、「住宅宿泊事業法」に定める手続を行った事業者等が実施できるものであり、現時点では事業者がいないので行う考えはない。

問 他市では、ふるさと納税で保育料や学校

給食費を無償にするなど取組もあるが、本市も子育て1番のまちとして移住定住を促す取組をしないか

答 現状は保育料や給食費の無償化を行う予定はないが、ふるさと納税の寄付額増加に努める。

山間地の維持管理、活性化のための自伐型林業の推進について

問 水俣市には森林の管理に困っている持ち主がどれくらいいるか

答 30.7%の持ち主が困っている。

問 自伐型林業では、森林の多面的機能を維持できると言われるがどのようなことか

答 使用する機械も小型化でき、作業道も狭く設定でき、土砂災害の防止、水源の涵養な

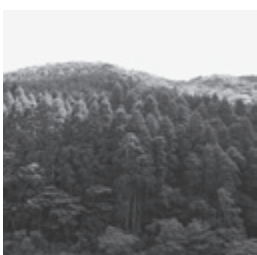
ど森林の多面的機能は維持されやすい。

問 現在、芦北町では自伐型林業推進協会と協力して自伐型林業を進めようとしているが、水俣市もその協会の話を聞く機会を持たないか

答 話を伺うことは考えていないが、芦北町の取組について、現場の状況も含めて参考にしたい。

問 5月26日に行われた芦北町主催のフォーラムで「芦北町自伐型林業研修のご案内」が配布された。この研修に参加することはできないか

答 現在参加はできないが、芦北町の取組を参考にしている。



湯出の山林



小路 貴紀 議員
(真志会)



スタンフォード大学との連携による魅力向上を 地元中学生に伝え、水俣高校に進学する環境作りを

スタンフォード 大学との連携に よるグローバル 人材育成事業に ついて

問 大学との連携事業を行うきっかけは何か
答 国から本市へ出向中の原総務企画部長が、スタンフォード大学客員研究員在籍時にゲイリー教授と知り合い、その人脈を生かして水俣高校を支援したいと考え、本年2月に高校生が教授に向けてプレゼンテーションを行った。3月には教授が本市に来訪され「留学のチャンスが少ない地方の高校生に世界と触れ

合う機会を提供したい」などの話をいただき、教授や高校側と協議を重ね、実施に至った。

問 本事業に関し水俣高校側の受け止め方は

答 「貴重な機会であり、ぜひ実施していただきたい」と伺っている。本市との連携による実施体制の準備を進めている。

問 大学側にどんな期待をしているか

答 国際感覚や一流大学の雰囲気を経験に伝えていただき、本市の次世代の人材育成に寄与してもらうことを期待している。県内及び本市のような小さな自治体では初の試みであり、事業の成果が非常に楽しみである。

問 水俣高校及び生徒への期待、本市への波及効果はどうか

答 英語力の向上に加え、多様な価値観を受

容する姿勢など、世界や国内での活躍が見込まれる。水俣高校の魅力向上による受験者の増加も期待できる。将来は、本市の地域課題解決などに寄与してもらえればありがたい。

問 水俣高校を目指す地元中学生の定着を図るため、中高連携及びメディアを巻き込み、水俣高校の魅力向上につなげるべきでは

答 高校説明会に際しては、水俣高校と連携し、本事業の説明を丁寧に行い、メディアへも本事業の情報提供や取材依頼を積極的に働きかけたい。本事業が新たに加わる魅力の中



学生や保護者に伝え、水俣高校を目指す地元中学生が定着するよう市教育委員会や高校との連携を図っていく。

問 市教育委員会も先頭に立って中学校との連携を行うべきでは

答 市内各中学校長に對して、水俣高校が社会ニーズに対応した非常に魅力ある学校であることを伝えていく。

市内仕出し業者と連携したスポーツ弁当の開発及び提供について

問 令和3年12月議会

で、エコパークを中心に地域経済への波及効果策を提案したが、その後どうなったか

答 業者などへの説明機会を設けたものの参加が少なく、まずは、各業者の弁当を紹介で



きる仕組みづくりを要望されたため、チラシやホームページ作成を進めている。

問 仕出し業者と会合の場を設けてはどうか

答 会合を経て、スポーツ弁当の提供に積極的な業者と連携していくことは可能と考える。

問 日本体育大学との協定をはじめ、栄養学の観点で本市独自の弁当開発につなげてほしいがどうか

答 エネルギー補給、消化のしやすさ、栄養素のバランスを考慮した食材やメニュー選択など、専門家のアドバイスを前提に今後検討していきたい。



淵上 美緒 議員
(参政会)



子供達の学びの場として 小規模特認校を選択肢に

空き家対策に ついて

問 令和6年度からの
空き家対策の取組につ
いてはどのようなもの
か

答 令和5年度に創設
した「若者・子育て世
帯空き家リフォーム補
助金」の制度を拡充し、
年齢・世帯制限を撤廃
するとともに、リフォ
ーム工事だけでなく空
き家の家財道具処分も
補助対象とする「空き
屋リフォーム等補助
金」を創設。また、総
務省の地域おこし協力
隊制度を活用した移住
定住コーディネート
を募集中である。



旭町踏切付近 の道路の現状 について

問 旭町踏切やその前
後の道路は幅員が狭く、
交通量が多い場所と感
じているが、水俣市は、
旭町踏切付近の現状を
どのように把握してい
るのか

答 歩道はなく、道幅
も狭い。交通量が多い
時間帯には渋滞の発生
もみられる。車両や車
椅子などで横断すると
きは大きく揺れる。こ

れまでも定期的な修繕
等が行われているが抜
本的な改良が必要であ
るため、令和3年度か
ら3者による意見交換
等を実施しており、改
善に向けた協議を進め
ている。

小規模特認校 (久木野小学校) について

問 どのような児童が
小規模特認校制度の対
象となるのか

答 水俣第一小学校及
び水俣第二小学校の児
童となる。就学予定の
児童も含まれる。

問 一小学生や二小生以
外にも特別な事情があ
る水俣市内の児童も行
けるよう、規則の改正
をしてはいいかがか

答 本市で最も規模が
大きい水俣第一小学校
及び水俣第二小学校の
児童を対象として実施
している。それ以外の

学校の児童についても
特別な事情がある場合
は、個別に相談に応じ
るなど対応をしている。

新型コロナウイルス 感染症 対策について

問 全国における新型
コロナワクチン接種後
の副反応疑いの報告数、
健康被害救済制度の認
定数はどうか

答 厚生科学審議会予
防接種・ワクチン分科
会副反応検討部会の令
和4年11月と令和6年
1月公表分の副反応疑
い医療機関報告数は、
ファイザー社ワクチン
1回目から6回目の合
計3万765件、モデ
ルナ社ワクチン1回目
から6回目の合計56
07件。令和6年6月
疾病障害認定審査会感
染症・予防接種審査部
会資料の認定数は74
58件。

問 全国における救済
認定数が2622件か
ら7458件へ増加、
死亡認定数が67件か
ら668件へ増加とあ
り、情報を届けること
が大変重要であると考
えるが、市民への新型
コロナワクチン接種の
リスクとベネフィット
についての情報はどこ
で開示しているか。ま
たその内容はどのよう
なものか

答 市ホームページに
説明書き等を掲載。内
容は、痛み、疲労、発
熱、アナフィラキシー
や心筋炎等の副反応と
発症予防や重症化予防
等の効果である。





吉野 誠 議員
(こども未来会)



子育て世帯・若年世代に選ばれる 水俣とは

水俣市の人口 推移と対策に ついて

問 人口減少の主な原因は何だと考えられるか

答 若年層、特に高校生の卒業後の進学や就職による市外転出が主な原因と思われる。

問 削減リスクを低減するため、今後どのようなことを強化していく必要があると考えられるか

答 働く場所づくり、市内への人の流れの促進、結婚・出産・子育て支援、そして安心して暮らせる地域づくりに重点的に取り組んでいく必要があると考え

水俣市の児童 福祉の状況に ついて

いく必要があると考え

問 児童クラブについて、現在の待機児童の状況と、児童支援員の処遇改善のための具体的な取組はあるか

答 令和6年5月1日現在22人の児童が待機している。常勤の支援員を2名以上配置した場合の基準額が創設・拡充され、対応するための補正予算を提案している。

問 児童クラブについて、現在の待機児童の状況と、児童支援員の処遇改善のための具体的な取組はあるか

答 令和6年5月1日現在22人の児童が待機している。常勤の支援員を2名以上配置した場合の基準額が創設・拡充され、対応するための補正予算を提案している。



問 交付金を活用できない事業はないか

答 児童クラブ支援員のキャリアアップのための事業があるが、対象者が限定的であるため実施していない。

問 人吉市などで行われていた小学校低学年児童受入れ事業についてはどうか

答 待機児童解消や放課後の居場所確保につながる取組として注視している。

問 障害児保育に対する国の財政措置は

答 用途が制限されない普通交付税として措置されており、障害児の保育に関連する事業に活用している。

問 障害児保育受入れについて支援の充実をどう考えているか

答 大変重要であると考えている。これまで行ってきた保育士配置の経費助成について、今年度からは対象を保

育士に限定せず、現状に即して必要な見直しを行う。

水俣市における子供の教育 について

問 幼児教育から連続する子供の教育の方向性をどのように考えているか、またどのような人間を育てようと考えているか

答 子供の学びの連続性を確保することが大切であると考えている。それにより「水俣を担い持続可能な未来を切り開く人材の育成」に努めたい。

問 水俣市の不登校児童生徒数の推移は

答 不登校児童生徒数と割合は、令和元年度は14人で0.81%、令和2年度は18人で1.04%、令和3年度は23人で1.36%、令和4年度は42人で2.54%、

令和5年度は57人で3.61%で増加傾向である。

問 フリースクールの必要性についてどう考えているか

答 フリースクールも様々な関係機関の1つとして選択できる状態にあることが望ましいと考えている。

問 フリースクールを始めたとき考える場合どのような手順や条件が必要となるのか

答 設置の手順や条件は定められていない。指導要録上出席扱いとするには一定の要件を満たす必要がある。

問 フリースクールを始めたとき考える場合どのような手順や条件が必要となるのか

答 設置の手順や条件は定められていない。指導要録上出席扱いとするには一定の要件を満たす必要がある。





杉迫 一樹 議員
(I's 水俣)



パラスポーツで水俣に新しい風を

パラスポーツ 振興について

問 最近のパラスポーツの社会的な知名度や、マスメディア報道、環境整備などについて、どのように捉えているか

答 東京パラリンピックでは、日本人選手が連日マスメディアで報道され、オリンピックに劣らないほど注目され、知名度は高くなったと考える。それにより、環境整備も進んでいる。

問 今後「スポーツコミッションみなまた」の取組として、パラスポーツに関するイベント等の予定はあるか

答 現在のところない。

問 本市でパラスポーツイベントや大会を定期的に開催することで、水俣のアピール、さらには経済効果が見込めるが市の見解はどうか

答 交流人口の増加により経済効果は見込めると考える。イベント開催の折には、協力していきたい。

問 エコパーク水俣にてハードコート整備ができた場合、本市での車いすテニス大会の開催は考えられないか

答 可能と考えるが、まずは管理事業者や関係者の意見を伺いたい。

問 パラスポーツへの理解を深めるため、公式の車いすテニス大会などへ、市職員を視察派遣してみてもどうか

答 今後、開催の機運が高まれば、職員の視察派遣も考えていきたい。

問 今後も体が不自由

な方でも楽しめるイベント等の開催を企画継続してほしいが

答 関係団体が企画の折には協力したい。



インクルーシブ 教育の現状と 推進について

問 文科省による整備目標に沿った本市の小学校のバリアフリー化の状況はどうか

答 多目的トイレは全ての学校で完了。スロープは水東小、久木野小、湯出小、葛渡小、緑東中はこれからの予定で、それ以外の学校では完了している。エレベーターは全ての小

中学校には整備していない。

問 熊本県立芦北支援学校との交流授業は行っているか

答 移動手段の確保や教育課程編成等の観点から行っていない。

問 インクルーシブ教育の必要性や重要性をどう捉えているか

答 障害のある児童生徒にとって、自立や社会参加に向け重要である。障害のない児童生徒にとっても、障害に対する理解を深め、共生社会の一員としての意識を高めることにつながるものであり、大切な考え方だと捉えている。

問 交流授業を行うにあたり、支援員の配置状況は十分か

答 実態に合わせ、適切に配置している。

問 文科省や総務省の補助金制度を活用し、段階的にエレベーター

の設置を進めてみてはどうか

答 まずは老朽化した校舎の安全確保のため耐震化を進めたい。

問 スクールバスを活用して、支援学校と一学期1回程度でも交流授業を実施できないか

答 運転手の確保等によりスクールバスを活用し交流授業を行うことは困難である。

問 支援員の増員は考えていないか

答 毎年、必要に応じて増員をしている。





高岡 朱美 議員
(日本共産党)



空き家を活用した低家賃住宅の 提供で人口流出抑制を

定住促進策に ついて

問 昨年度末、総合医療センターで看護師が14人も退職したとのことだが、働きやすい環境づくりで工夫していることはあるか

答 院内保育、病児保育、時短勤務などのほか、資格取得補助、資格取得者への手当支給などモチベーションを上げる工夫もしている。

問 本市の外国人技能実習生の人数は。法改正があったが、どのような内容か

答 83人の実習生がいる。法改正のポイントは「人材育成」と「人材力」確保を目的と位置づけ、転籍が可能となることなどである。

問 人口戦略会議は、流出人口動態から本市を「消滅可能性都市」と分析した。山、海、温泉、広い公園、救急病院があるなど本市の優れた住環境を押し出し、定住者を増やす努力が必要と考える。そのための医療センターの存続は必須であり、市の支援が必要ではないか。空き家を市が借り受けリフォームして低家賃で移住者向けに貸し出す高知県梶原町的方式を提案してきた。



おれんじ鉄道 水俣駅のテナ ントの活用 について

改めて取組を求めたい
がいかがか

答 現在取り組んでいる空き家バンク事業が一定の成果を出している
ので、考えていない。

問 おれんじ鉄道水俣駅舎のリニューアルに市はどう関わったか。

おれんじ鉄道と定期的な協議の場はあるか

答 費用を全面支援した。デザイナーの水戸岡鋭治氏とおれんじ鉄道との打合せにも同席し、利便性と親しみやすさを要望した。協議の場はある。

問 駅舎内の飲食店が度々変わり、現在使用されていない理由は

答 集客が安定しないため、営業を断念された。

ていると聞いている。

問 ニーズ把握のためアンケート調査を提案してみてもどうか。その際は、飲食店にこだわらず、ギャラリー、学習スペース、コンビニジムなど幅広くアイデアを募ってほしいがいかがか

答 まずは、おれんじ鉄道の意向を尊重し、後押しをしたい。



地方自治法の 一部改正につ いて

問 この度の地方自治法改正で、全国知事会
は、大規模災害やコ

ナに比肩するような事態に際し、国が新たに「指示権」を持つことについて、団体自治を脅かさないよう、事前に十分なコミュニケーションをとることを法文に書き込むことを求めたが、本市の考えは

答 全国知事会と同様である。

問 結局その要望は努力義務にとどまった。受け止めはいかがか

答 「当然努力していただくもの」と認識している。

問 全国知事会は、後の国による拡大解釈の可能性を懸念した。これを受け、国会は「附帯決議」をつけた。しかし、新聞各紙は自治体が監視し続ける必要性を指摘している。市長も機会を捉えて意見表明をしてはどうか

答 本議会で意見を述べた。



牧下 恭之 議員
(公明党)



小中学校給食費無償化を

人口減少・少子化対策について

問 水俣市は消滅可能性自治体として発表されたが、市の認識はいかがか

答 本市若年女性人口減少率は51.3%。前回結果より10%ポイント以上改善。1つの提言として真摯に受け止め、若年層世代を中心とした人口減少対策に取り組む必要がある。

問 若年世代が将来に希望を持てる子育て環境づくりにどう取り組んでいくのか

答 本年度から市長を本部長とする推進本部

学校給食費無償化について

問 県下14市の状況はいかがか

答 本市においては、令和元年度から月1000円の給食費補助を行い、令和4年度からは国の地方創生臨時交付金を活用し食材費高騰分を補填しており、県内14市の中では、無償化を行っている市を除くと、保護者負担は一番少なくなっている。

問 無償化によって考えられる効果をどのように考えているか

答 給食費の無償化によって、保護者の経済的負担の軽減、子育て支援等の効果があると考えている。

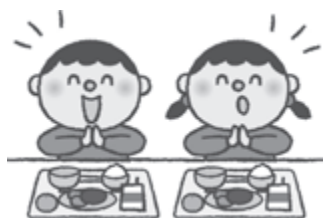
問 給食費の無償化は水俣市に必要と考えるかがいかがか

答 給食費の無償化は、水俣市にとって必要と

考えるが、多額の一般財源が必要となるので、今後も財政状況等を踏まえながら、段階的無償化に向けて取り組んでいきたい。

問 学校給食費の無償化の財源を生み出す事業を考えているのか

答 本市の学校給食費補助金には、現在、熊本県市町村振興協会市町村交付金を充当しているが、無償化を達成するためには、さらに多額の資金を要するので考えていく。



軟骨伝導イヤホン導入について

問 本市の庁舎窓口に軟骨伝導イヤホンを導入してはいかがか

答 軟骨伝導イヤホンの導入は、聞き取りづらさを感じている方や、他の方に個人情報をお聞かせたくないと考え、方などに対して大変有用であり、市民サービスの向上に寄与する取組である。本市においては、来庁者とのトラブル等は発生していないことから、丁寧な対応に努め、窓口での状況を注視していく。



環境対策特別委員会で現地視察を行いました

(令和6年5月22日)

生態系に配慮した渚造成整備（護岸その7）工事の進捗状況を確認するため、現地視察を行いました。



恋龍祭市民総おどり

(令和6年5月25日)

夕方からエコパーク水俣潮騒の広場で開催され、議員16人全員で参加し、多くの観客が見守る中、元気いっぱい踊りました。



議会改革特別委員会

(令和6年6月6日)

本年3月14日に設置、第1回の委員会を開催し、調査事項である議員定数、議員報酬、政治倫理条例、一般質問のあり方等について、今後の進め方を協議しました。

他自治体の状況に関しては、7月23日から25日の議会運営委員会行政視察（愛知県岩倉市議会・京都府精華町議会）を通して、情報収集に努めたいと考えます。

今後は、適宜委員会を開催し、本市の実態に即した改革につなげられるよう真摯な議論を行ってまいります。

○直近の県下14市の動向

阿蘇市：議員報酬の引上げ（月額7万4500円アップ） 上天草市：議員定数の削減（定数16→14名へ）

湯の児海水浴場海開き神事・渚の交番 HIMETATSU 内覧会

(令和6年7月7日)

夏の海水浴シーズンを前に安全祈願の神事が行われ、岩村議長が参加しました。新たな湯の児の名所となる観光交流施設「渚の交番 HIMETATSU」の内覧会も行われ、7月15日からグランドオープンしています。



水俣土石流災害犠牲者慰霊式

(令和6年7月20日)

平成15年水俣土石流災害の犠牲者慰霊式が、宝川内集地区、深川新屋敷地区で行われ岩村議長が参列いたしました。

八代・天草シーライン建設促進市議会議員連盟総会

(令和6年7月23日)

八代市と上天草市間に海を越えたシーライン建設により、県南地域のさらなる発展を目指します。水俣市議会から、岩村議長が代表で総会に出席いたしました。

議会の主な動き

(令和6年5月1日～令和6年7月31日)

- 5月22日 環境対策特別委員会現地視察
- 24日 議会運営委員会
各派代表者会議
- 25日 第69回恋龍祭市民総おどり参加
- 6月6日 議会運営委員会
議会改革特別委員会
- 14日 議会運営委員会
令和6年第2回水俣市議会定例会開会
各常任委員会
- 21日 選挙管理委員会委員・補充員当選告知式
- 25日 一般質問
- 26日 一般質問
- 27日 議会運営委員会
一般質問
議会だより編集委員会
- 28日 各常任委員会
- 7月1日 水俣芦北広域行政事務組合臨時会
- 4日 議会運営委員会
令和6年第2回水俣市議会定例会閉会
議会だより編集委員会
- 5日 南九州西回り自動車道建設促進期成会総会(出水市)
- 9日 議会だより編集委員会
- 16日 議会だより編集委員会

- 16日 競り舟練習
水俣芦北地域振興推進協議会
- 17日 南九州西回り自動車道早期実現要望活動(福岡市)
- 18日 競り舟練習
- 23日 議会運営委員会行政視察(愛知県岩倉市、
京都府精華町)(～25日)
- 25日 水俣芦北地域振興推進に係る前期要望活動
(東京都)(～26日)
- 28日 第49回みなまた競り舟大会参加

他自治体からの視察

- 5月13日 愛媛県今治市議会
環境政策について
- 7月17日 鹿児島県大島郡喜界町議会
議場視察

真野頼隆議員が議員勤続25年の表彰を受けました。

(令和6年6月14日)

令和6年5月22日に東京都で開催された第100回全国市議会議長会定期総会において、議員永年勤続表彰が行われ、岩村龍男議長から、25年勤続の真野頼隆議員へ、全国市議会議長会会長からの表彰状の伝達式を行いました。



市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

編集後記

梅雨明けと同時に暑い夏がやってきました。熱中症対策も欠かせないものですね。

さきの大雨では、畑の土砂災害や川岸の路面崩壊などの事例も発生しました。

防災のキーワードの一つに「行く・行かない」というものがあります。早めの避難で「行く」こと、いくら畑や田んぼが気になっても川のそばには「行かない」ことです。

報道リポーターが橋の崩落現場などでカメラに向かって様子を伝えるシーンがよくありますが、その立っている足元が崩れないとも限りません。まずは自分の身は自分で守ることが原則です。

これからは台風の季節にもなります。自助第一に共助がスムーズに行われるよう地域でも力を出し合っていきたいものです。

編集委員(委員は五十音順)

委員長 木戸 理江
副委員長 平岡 朱
委員 岩村 龍男
杉本 康宏
藤本 寿子
森川 武治
吉野 誠